

## 「建設機械における ICT 活用の現状」

### - 機械の付加価値向上から顧客の業務改善まで -

#### 概要：

成熟商品の印象がある建設機械であるが、その付加価値及び顧客メリットの増大のため、ICT が積極的に導入されている。自動車と同様のテレマティクス技術を用いた、遠隔機械稼働管理システム「KOMTRAX」や、情報化施工建機、無人走行ダンプトラックなどがその代表例である。これらの建設機械 ICT システムは、単に機械本体の付加価値向上を狙ったものだけではなく、お客様の現場作業効率や収益改善にまで踏み込んだ、業務改革を目的とするものである。これらの建設機械 ICT システムの技術概要を説明するとともに、活用事例や業務改善例などを紹介する。